

まるごみ=まるごとごみ拾い

まるごみの歩み

特定非営利活動法人まるごみJAPAN

〒295-0103 千葉県南房総市白浜町滝口6761-2 電話・FAX 0470-29-5991 代表 向井 耕作(DJ KOUSAKU) E-MAIL info@marugomi.jp WEB http://marugomi.jp/

まるごみJAPANとは①

「まるごみの足跡」

私達NPO法人まるごみJAPAN(前U-PROJECT)は、2006年に環境改善活動団体として千葉県浦安市にて発足。その活動の一環として浦安市の景観保護、毎月・第一日曜恒例の清掃活動を実施。また、環境保護に対する意識活性の橋渡しとして、様々なイベント(ZEROCKI'N EMISSION)を開催しメッセージして参りました。更に多くの市民の協力を願い、1億2千万人環境問題意識向上のきっかけとして、2008年11月に『湾岸まるごとゴミ拾い~100年たっても地球(あなた)となかよし~』を千葉マリンスタジアムにて開催し、県内23市町村1万人の参加で約50トンのゴミを収集。2009年9月にはまるごとゴミ拾いを略してまるごみと命名し『まるごみ'09~100年たっても地球(あなた)となかよし~』を開催。県内30市町村の参加で約60トンのゴミを収集。2010年にはアルピニストの野口健氏を実行委員長に迎え、32年ぶりに千葉県で開催される国体の実行委員会とタッグを組み「国体の前に千葉県をきれいに!!」を合言葉に9月18日に『まるごみ'10~100年たっても地球(あなた)となかよし~』を開催。県内54市町村7万人以上の参加で約90トンのゴミを拾い集めました。









まるごみJAPANとは②

「東日本大震災発生」 日本まるごとゴミ拾いに本格的に舵を切ろうとした翌2011年3月11日東日本大震災発生。津波による被害で千葉県旭市のまるごみメンバーが被災。ゴミ拾いの繋がりで千葉県中から物資を集め、3月15日に旭市へ物資運搬をおこなったことがきっけけとなり「チームまるごみ」を立ち上げ支援活動を開始。

「支援活動」まるごみ船橋リーダーで株式会社 日本都市の代表取締役社長の大原氏自らがトラックを運転し、千葉県中のメンバーが提供してくれた物資を回収し旭市に届けました。ゴミ拾いで繋がった仲間の素晴らしさを改めて実感した瞬間でもありました。以降、福島→宮城→岩手→茨城と物資運搬と炊き出しを中心に被災地への支援活動が活発化していきます。その支援活動の中、株式会社A-TRUCK代表取締役社長・守屋氏と出会い「支援TEAM・BATMAN」を立ち上げ本格的な支援活動をスタート。









まるごみと支援の足跡①

2007

ZEROCKI'N 07 1,700人参加

【目的】

現在の環境状況を知り、何をすべきか考え、浦安市16万人ゴミ拾いのキッカケとする。浦安WAVEでの2日間で約1,700人を動員。

【イベント】

三番瀬クリーンアップ大作戦 ・浦安みなみ幼稚園・JTなど 7社のパネル展示・ライブ等 開催。

【主催】

浦安施設利用公社、 U-PROJECT

【協賛】

アムズデザイン、リエイ、 サンクス









2008

湾岸まるごとゴミ拾い 15,000人参加

【目的】

賛同・参加民間主導型のイベントとして市民の意識を変えるきっかけのゴミ拾い。「種まきの時期」

【ゴミ拾い】

11月24日 県内23市町村 1万5千人の参加で約50 t のゴ ミを集める。

【フェス】

千葉マリンスタジアム、船橋サブステージ、JR京葉線市川塩浜駅の3会場にて開催。出展団体は42団体、参加アーティストは36組。約8,500人を動員

【協賛】

アムズデザイン、焼肉やまと、デンタルサポート、スタートトゥディ、他多数









2009

まるごみ'09 33市町村参加

【目的】

千葉国体までに、千葉県をキレイに!!「水やりの時期」

【ゴミ拾い】

9月19日 県内33市町村の参加

【フェス】

まちフェス&ライブは3カ所にて開催(浦安・船橋・九十九里IUア)、まちフェスは10カ所。

【協賛】

アムズデザイン、ワイズマー ト、デンタルサポート、他多数





まるごみ'10 7万人が参加

2010

【目的】

千葉国体と一緒に千葉県をキレイに!!「芽が出る時期|

【ゴミ拾い】

9月18日 県内54市町村 7万人の参加で約100 t のゴ ミを集める

【フェス】

まちフェス&ライブは5カ 所にて開催(浦安・市川・ 船橋・千葉・市原・木更 津)、まちフェスは20カ 所。

【協賛】

アムズデザイン、ワイズマート、デンタルサポート、他多 数



まるごみ'11 まるグル初開催

2011

【目的】

「同じ日・同じ時間・同じ想いで、みんなで楽しくごみ拾い! 「被災地支援!

【ゴミ拾い】

※ほとんどが雨天中止 5月28日 山梨県甲府市舞鶴 小学校 50名

5月29日 千葉県大多喜デンタルサポート駅100名 支援イベント1万人参加

【イベント】

復興支援イベントを山梨県甲府と千葉県市原市にて開催。 東金・木更津・鴨川にてゴミ 拾い。

【協賛】

アムズデザイン、ワイズマート、デンタルサポート、スーパーせんどう 他多数



copyright NPO法人まるごみJAPAN All rights reserved

まるごみと支援の足跡②

2012

東日本大震災復興支援イベント「まるグル」開催

【目的】

まるグルを通じた繋がりで、 秋に被災地を中心にまるごみ を開催するため千葉マリンス タジアムにてまるグルを開催。

6月9日(土) 10(日)の 2日間で約27,000人の来場。

【イベント】

グルグルドン2012開催、 出店数130店舗、 アーティストライブ、 プロレスなど

【主催】

まるごみJAPAN

【協賛】

アムズデザイン、 デンタルサポート、 A-TRUCK 他









千葉・岩手・宮城・福島 山梨・鹿児島にて開催

まるごみ′12~100年たっても地球となかよし~

【目的】

まるグルで繋がった方々の街にて より深い絆を作ることと震災を風 化させないことを目的に「まるご み」を開催。

【ゴミ拾い】

9月17日まるごみ千葉 千葉県全域と世界12ヶ国が参加 9月23日まるごみ岩手 陸前高田市広田中学校にて 9月30日まるごみ福島 福島市の中央にある公園にて 11月10日 まるごみ宮城 宮城県石巻市鮎川浜 11月17日 まるごみ山梨 川梨県甲府市北口駅前広場

【内容】

各街にて開催したまるごみのイベント 収益を、全てその地域の必要とする場 所へ寄付をしてきました。また被災地 でない地域は、支援する先を具体的に 決め寄付を致しました。













風評被害の千葉県最南端をゴミ拾い まるごみ南房総

2013

【目的】

震災の風評被害で苦しむ千葉 県南房総市の応援のため「ま るごみ南房総」を開催。その 開催基金は前年の「まるごみ 山梨」で集まった寄付。この イベントをきっかけに南房総 市との繋がりが出来る。

【ゴミ拾い】

※約750人の参加

【フェス】

フローラルホールにて開催 1,000名の参加。

【内容】

集まった寄付金は南房総市と 甲府で分けることに。





2013

東日本大震災復興支援イベント まるグル'25

【目的】

東日本大震災の被災地域と その風評被害を受けた南房 総地域の活性。

館山市はアスカ法輪閣にて 3,500人の来場

海浜幕張はマリンスタジアムにて開催40,000人の来場

合計 43,500人の来場

【フェス】

ジェロをはじめとした多く のアーティストが集結

【内容】

イベントで集まった寄付で8 月「平成26年8月豪雨」に より発生した土砂災害で被 災した広島県広島市安佐南 地区を支援。



復興支援イベントまるグル'14 白浜海女まつりと初コラボ

2014

【目的】

東日本大震災の風評被害を 受けた千葉県南房総市にて 地域活性も視野に入れ50年 以上続く「海女まつり」と のコラボレーション開催。 2015年7月18日(土)・19(日)・20 日(月・祝)

※約 65,000人の来場

【フェス】

ジェロをはじめとした多く のアーティストが集結

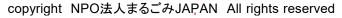
【内容】

イベントで集まった寄付で8月「平成26年8月豪雨」により発生した土砂災害で被災した広島県広島市安佐南地区を支援。









まるごみと支援の足跡4

<2011年>

3月15日	千葉県旭市・旭市ボランティアセンターへの物資運搬・復旧支援
3月16日	千葉県旭市・旭市ボランティアセンターへの物資運搬・復旧支援 視察・瓦礫運搬お手伝い
3月20日	福島県郡山市ビックパレット福島への物資運搬
3月22日	福島県南相馬市・磐梯国際スキー場サテライトへの物資運搬
3月24日	宮城県石巻市・盟友館への物資運搬
3月26日	山寺宏一さんと宮城県石巻市・盟友館への物資運搬
3月27日	靖国神社奉納プロレスにて支援のための出店
3月29日	山寺宏一さんと宮城県亘理群亘理町・学習塾ネオスクール
	山本町・山本町体育文化センター
4月01日	小川もこさんと宮城県石巻市・盟友館への物資運搬、
	福島県郡山市・ビックパレット福島への物資運
4月05日	岩手県陸前高田・小友町新新井田避難所、華蔵寺避難所
	株式会社A-TRUCK・守屋副社長との出会い
4月09日	宮城県亘理群亘理町・学習塾ネオスクール、山本町・山本町体育文化センター
4月12日	千葉県全域へ表敬訪問と視察
4月13日	岩手県陸前高田・小友町新井田避難所炊き出し
	ハリーポッターに出演のハリウッドスター・トム・フェルトンからの物資運搬
4月16日	DJ森一丁と宮城県石巻市不動町・明友館、万石浦中学校炊き出し
4月22日	声援団のみなさんと陸前高田・広田小学校炊き出し
5月04日	ジェロと宮城県石巻市不動町・明友館、大指避難所炊き出し、相川保育所
5月05日	ジェロと岩手県陸前高田市小友町上新田避難所〜広田小学校〜福島県郡山市・
	ビックパレット
5月22日	宮城県大指・野球道具の運搬、明友館マグロの解体ショー、
	福島県郡山ビックパレット・野球道具の運搬
5月27日	まるごみ山梨支援物産展開催のため石巻お迎え!!
5月28日	まるごみ2011・山梨開催
5月29日	まるごみ2011・千葉開催
6月19日	生態エネルギーを使って畑を蘇らせる先生と陸前高田へ!!

7月17日	宮城県石巻〜牡鹿半島鮎川町炊き出し&エコウチワの運搬
7月15日	チームまるごみ 活動終了 以降支援TEAM・BATMANとして活動
7月28日	つくばカピオ復興支援イベントにて司会進行と支援物産の出店
8月06日	支援チームBATMAN正式始動
	bayfm78.0にて「HEARTLUCK」スタート。
	千葉県旭市「旭七夕市民まつり」支援イベント出店
8月28日	宮城県石巻牡鹿半島鮎川町「プロジェクトの視察と打ち合わせ」
10月30日	宮城県石巻牡鹿半島鮎川町「ワカメの種付け」

<2012>

1月 9日 宮城県石巻牡鹿半島鮎川町 車運搬 民宿「めぐろ」 1月10日 宮城県石巻牡鹿半島鮎川町 牡鹿漁協〜牡鹿役場〜牡鹿のれん街〜南三陸町視察〜気仙沼視察 1月11日 岩手県陸前高田市小友町

広田小学校〜広田漁協〜陸前高田市役所(戸羽市長) 1月12日 福島県南相馬市 南相馬市役所(桜井市長)〜郡山(佐藤氏打合せ)

1月13日 福島県福島市 フードプランニング (渡辺氏打合せ)

2月18日 宮城県石巻市鮎川浜へワカメ収穫「BATMAN ツアー」

3月10日 千葉県のスーパーにて「ワカメ収穫祭」開催(3月10・11日)

3月20日 山梨県スーパーやまとにて「ワカメ収穫祭」開催

3月25日 千葉幕張メッセにて開催「きやっせ物産展」にて支援ブース担当

これ以降も定期的に継続して支援活動中













まるごみと支援の足跡(5)

<東日本大震災以降の支援活動>

2013年10月「平成25年台風第26号」

2014年 2月「平成26年豪雪」

2014年 8月「平成26年8月豪雨」

2014年11月「長野県神城断層地震」

2015年 9月「平成27年9月関東・東北豪雨」

2016年 4月「熊本地震」

2017年 7月「平成29年7月九州北部豪雨」

2019年11月「令和元年東日本台風」

伊豆大島支援

山梨県甲府市支援

広島土砂災害被災地支援

長野県白馬村支援

常総市支援

熊本市益城町支援

福岡県朝倉市支援

令和元年台風第19号被害支援











ゴミ拾いで繋がりもしもの時は助け合う活動

ゴミ拾いも被災地支援も同じこと 東日本大震災後、東北はもちろん日本各地で毎年のように発生する自然災害で被災された地域への支援活動を継続しています。「傷ついた心を少しでも癒してほしい」そんな想いでアーティストや声優さんにお声掛けをし、炊き出し後に歌ってもらう「炊き出しライブ」を行い繋がった地域。

「もしかしたら押し付けに近いのかな?」という心の葛藤もありましたが、月日が経つにつれ被災地の方々から「あの日の炊き出しと歌が勇気をくれました」など、多くのお声をいただくようになりました。支援活動とはまさしく「利他愛の活動」です。気が付けば被災地の方々と、心と心の繋がりが出来て何ものにも代えがたい「絆」が出来上がりました。 ゴミ拾いも同じことで「利己愛の象徴であるゴミを拾い集め、思いやりを増やす利他愛の行動」と捉え活動し続けてきた結果、自分自身へ返ってくる活動だと感じるようになりました。

「まるごみってなんですか?」と支援活動中に聞かれることが多くなり、その度に説明をしては「いっかこの場所でも」という話しが「この場所でもやりましょう」に変化していく。 支援活動を我武者羅に続けてきたら、我武者羅に続けてきたまるごみが求められようになる。「すべてが繋がっているんだな」と感じ、2012年に集まった収益の一部で被災地域支援還元を目的に立ち上げた「復興支援イベントまるグル(まるごとグルメの略)」。そこへ被災地域の方々に出店頂き繋がる各地。現在では「ゴミ拾いで繋がり、もしもの時には助け合う活動」として、まるごみが日本各地に広がっております。嫁を亡くし「10年で日本からゴミを無くす」と誓い始めた活動でしたが、残念ながら10年経ってもゴミはなくなりません。しかし、手を伸ばして頂いた数だけ「捨てない気持ち」が参加者の心の中に芽生えているのは確かです。この花を是非一緒に咲かせましょう。ご理解を頂きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

まるごみJAPAN 代表 KOUSAKU